

やまいを超えて生きる

がん心のケアほっとライン

電話番号 052-836-7565

毎週：木曜・金曜 10:00～16:00（祝日休み）

「がん心のケアほっとライン」は、患者さんやご家族・ケアする方の苦しい胸の内を、電話を通して無料でお聴きしています。「身体が痛む」「治療が辛い」「なぜ私がこんな病気になるの?」「これからどうなるのだろうか?」「なんのために生まれてきたのだろうか?」などの疑問や、やりきれない気持ちをありのままに受けとめます。ご一緒にどうしたらいいかを考えていきましょう。

苦しみやつらさを他の人と十分に分かち合うことができると、困難に直面する勇気が湧いてきます。そして、生きることの意味を考えることで自分と世界をより深く知ることができ、一日一日をより豊かに過ごすことができるでしょう。

どうかご遠慮なく、積もる思いをお話してください。お聴きしたことは誰にも話しません。秘密は完全に守ります。お名前もご住所も伺いません。肩書きや背景なしで、一人の人ともう一人の人として電話を通して会いましょう。

気の済むまで、十分にお話してください。心の中を語り合うことで、ほっとしていただけるように願っています。

話し手：がん患者さん・ご家族・ケア担当者

聴き手：気持ちを分かち合い、ともに苦しみ、ともに考えることを学ぶための「聴き手養成講座」を修了したボランティア

支え手：聴き手の養成と研修を担当

濱本孝子 臨床心理士 share with one's heart HAMAMOTO

亀井敏彦 臨床心理士 「はこ心理教育研究所」 所長

他に臨床心理士 1名

アメリカ国立がん研究所発行「一日一日を大切に生きるー進行がん療養の手引き」をご希望の方は、通信欄に「一日一日を大切に生きる」希望」と書いて、郵便振替口座 00820-2-1883 「がん心のケアの会」に 1,000 円を振り込んでください。郵送します。

「がん心のケアの会」 代表 毛利 祐子